経営比較分析表（令和6年度決算）

岡山県　鏡野町

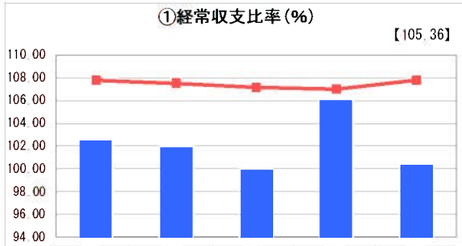
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	58.90	65.19	100.00	3,630

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
12,017	419.68	28.63
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
7,788	4.34	1,794.47

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)　【105.36】

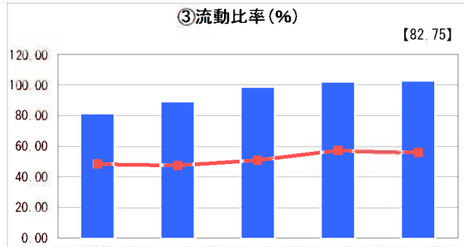


	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	102.48	101.91	99.93	105.98	100.40
平均値	107.81	107.54	107.19	107.04	107.83

②累積欠損金比率(%)　【3.12】

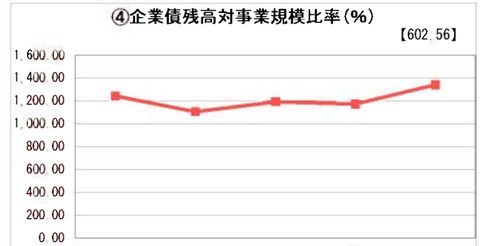
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	18.20	19.06	31.07	37.43	30.17

③流動比率(%)　【82.75】



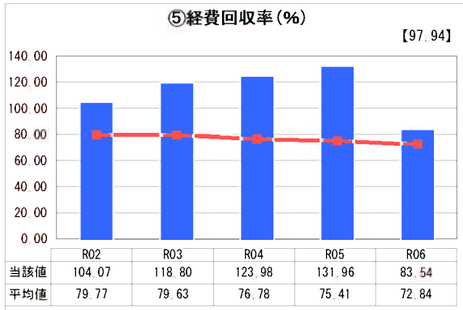
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	80.81	88.71	98.18	101.60	102.49
平均値	48.56	47.58	51.09	57.42	56.13

④企業債残高対事業規模比率(%)　【602.56】



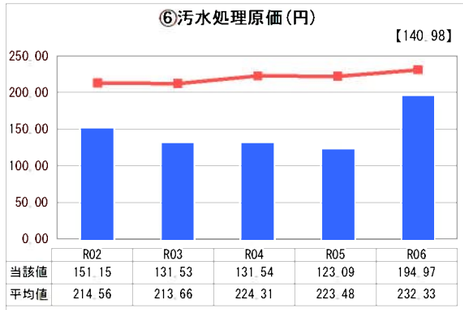
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	1,245.10	1,108.80	1,194.56	1,174.61	1,343.89

⑤経費回収率(%)　【97.94】



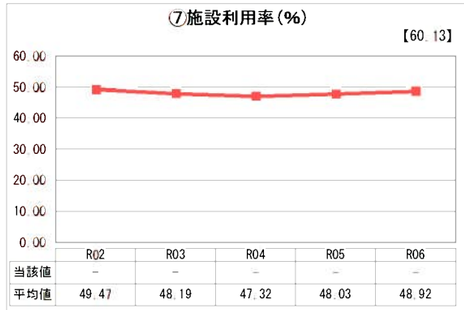
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	104.07	118.80	123.98	131.96	83.54
平均値	79.77	79.63	76.78	75.41	72.84

⑥汚水処理原価(円)　【140.98】



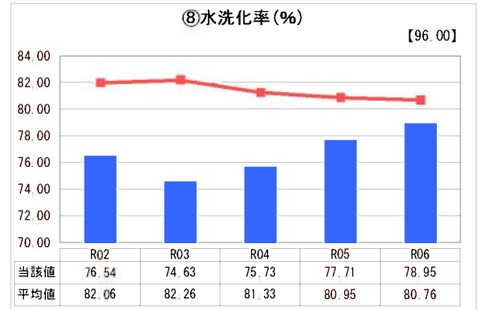
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	151.15	131.53	131.54	123.09	194.97
平均値	214.56	213.66	224.31	223.48	232.33

⑦施設利用率(%)　【60.13】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	-	-	-	-	-
平均値	49.47	48.19	47.32	48.03	48.92

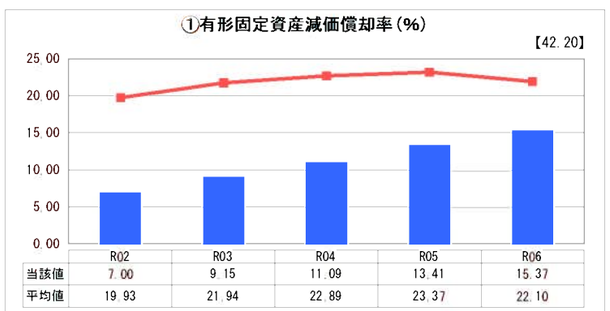
⑧水洗化率(%)　【96.00】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	76.54	74.63	75.73	77.71	78.95
平均値	82.06	82.26	81.33	80.95	80.76

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)　【42.20】

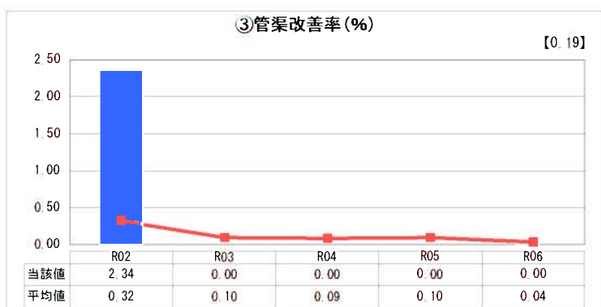


	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	7.00	9.15	11.09	13.41	15.37
平均値	19.93	21.94	22.89	23.37	22.10

②管渠老朽化率(%)　【9.46】

	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

③管渠改善率(%)　【0.19】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	2.34	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.32	0.10	0.09	0.10	0.04

※　「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率
　おおむね100%で推移している。総収益のうち他会計からの補助金が18.57%占めている。
②累積欠損金比率
　現在、累積欠損金は発生していないが、マンホールポンプ機器の更新や修繕費用が増加しているため、ストックマネジメント計画を策定し、修繕費用の平準化等、効果的な機器の更新を行なう。
③流動比率
　前年度からわずかに減少した。
④企業債残高対事業規模比率
　比率は、０%となっているが、必要な更新を先送りしているためであり、今後においても必要最低限の更新を行い、経営の健全化を図っていく。
⑤経費回収率
　昨年度まで料金収入の増により上昇していたが、修繕費用及び光熱水費等の増により減となった。
⑥汚水処理原価
　類似団体平均値を下回るが今年度は修繕費用及び光熱水費等の増により上昇した。
⑦施設利用率
　津山浄化センター（津山市）に接続しているため、０%である。
⑧水洗化率
　令和５年度で面整備が完了し、区域内での水洗化が進んでいる。今後も水洗化率向上に向けて周知していく。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率
　類似団体平均値と比較して低い理由は、整備年が遅いことと処理場がなく、耐用年数の短い電気機械設備が少ないためである。
②管渠老朽化率
　耐用年数を経過した管渠がないため発生していない。
③管渠改善率
　令和６年度は、管渠の更新を行っていない。必要があればその都度更新を行っていく。

全体総括

　当町の下水道４事業のうち、公共下水道事業は、住宅密集地区であるため、経営は比較的良好である。
　令和５年度で面整備が完了し、今後は、管路の老朽化、マンホールポンプ設備の更新が発生するため、ストックマネジメント計画を策定し、費用の平準化を図り、併せて維持管理に係る経費削減に努める。

経営比較分析表（令和6年度決算）

岡山県　鏡野町

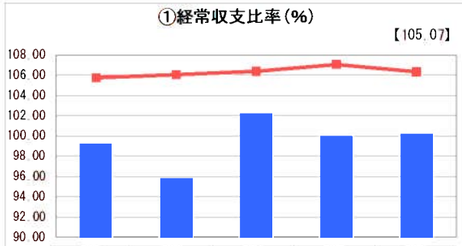
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	75.71	2.90	100.00	3,630

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
12,017	419.68	28.63
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
347	0.36	963.89

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

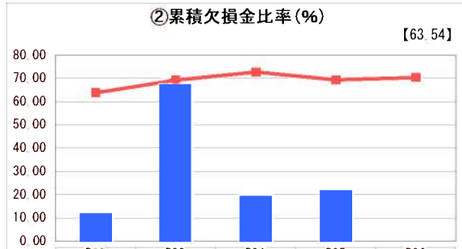
1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)　【105.07】



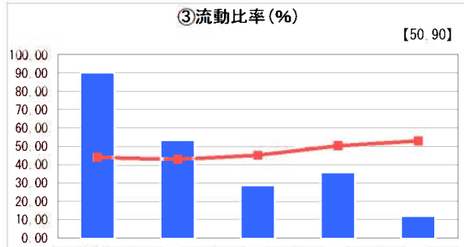
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	99.26	95.85	102.19	99.93	100.21
平均値	105.78	106.09	106.44	107.11	106.38

②累積欠損金比率(%)　【63.54】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	11.93	67.47	19.55	21.90	0.00
平均値	63.96	69.42	72.86	69.54	70.63

③流動比率(%)　【50.90】

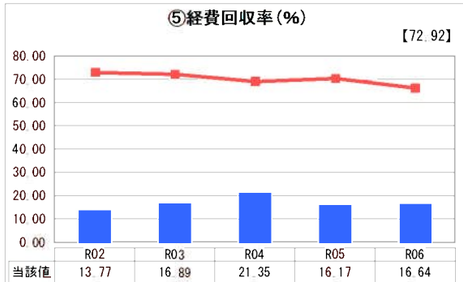


	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	89.76	52.97	28.26	35.49	11.49
平均値	44.24	43.07	45.42	50.63	53.28

④企業債残高対事業規模比率(%)　【1,099.15】

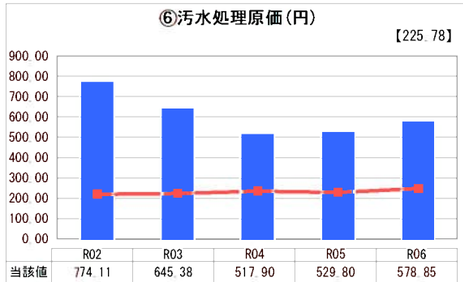
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	1,258.43	1,163.75	1,195.47	1,168.69	1,142.44

⑤経費回収率(%)　【72.92】



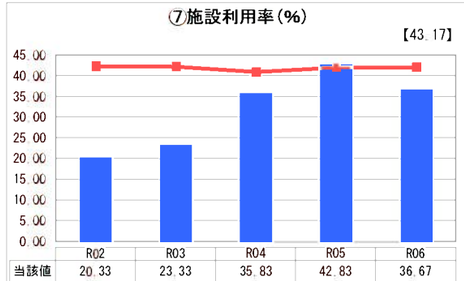
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	13.77	16.89	21.35	16.17	16.64
平均値	73.36	72.60	69.43	70.71	66.63

⑥汚水処理原価(円)　【225.78】



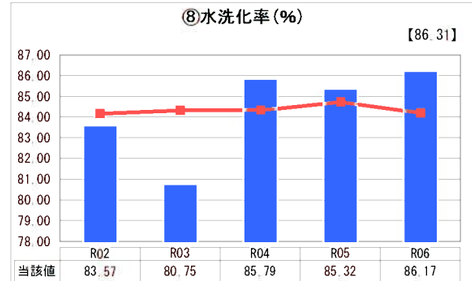
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	774.11	645.38	517.90	529.80	578.85
平均値	224.88	228.64	239.46	233.15	252.17

⑦施設利用率(%)　【43.17】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	20.33	23.33	35.83	42.83	36.67
平均値	42.40	42.28	41.06	42.09	42.15

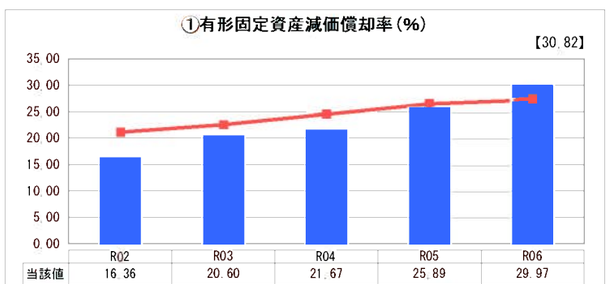
⑧水洗化率(%)　【86.31】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	83.57	80.75	85.79	85.32	86.17
平均値	84.19	84.34	84.34	84.73	84.21

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)　【30.82】

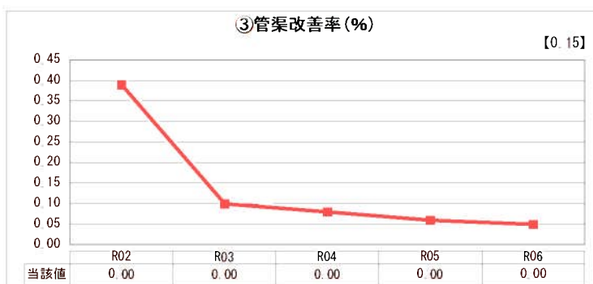


	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	16.36	20.60	21.67	25.89	29.97
平均値	21.36	22.79	24.80	26.77	27.46

②管渠老朽化率(%)　【0.06】

	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.01	0.01	0.02	0.07	0.02

③管渠改善率(%)　【0.15】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.39	0.10	0.08	0.06	0.05

※　「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率
　類似団体平均値より値は低いが、概ね１００%を維持している。なお、総収益のうち、他会計からの補助金が44.48%を占めている。
②累積欠損金比率
　当年度未処理欠損金が発生しなかったため、０%となっている。今後も引き続きこの状態を維持していく。
③流動比率
　前年度においては復調の兆しがあったが、収益的収入の減少に伴い資産が目減りした。
④企業債残高対事業規模比率
　比率は、０%となっているが、必要な更新を先送りしているためであり、今後においても必要最低限の更新を行い、経営の健全化を図っていく。
⑤経費回収率
　類似団体平均値よりも大きく差がある。前年度比でわずかに上昇したが引き続き経営の健全化を図っていく。
⑥汚水処理原価
　類似団体平均値より著しく高額で年々わずかに上昇している。維持費の効率化等により経営の健全化を図っていく。
⑦施設利用率
　前年度より減少した。商業施設や区域内人口等の動向に注視し、適切に施設規模を維持していく。
⑧水洗化率
　類似団体平均値をわずかに上回っているが区域内人口中、非水洗化人口の減少によるものである。引き続き水洗化の普及に努める。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率
　上昇傾向で、今年度は、類似団体平均値と比べ上回った。令和９年以降に予定している処理施設の機器更新により改善を図る。
②管渠老朽化率
　耐用年数を経過した管渠がないため、発生していない。
③管渠改善率
　整備年が新しく、更新する管がないため実績がない。

全体総括

　当町の下水道４事業のうち、特定環境保全公共下水道は、区域内人口が少なく、また、事業計画時にあった観光施設も事業縮小や廃業が続き、経費回収率の向上が困難な状態である。
　現在策定しているストックマネジメント計画による処理施設の改築と維持管理等の経費削減に努める。

経営比較分析表（令和6年度決算）

岡山県　鏡野町

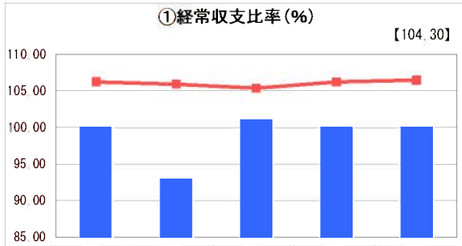
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	72.22	13.95	100.00	3,630

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
12,017	419.68	28.63
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
1,667	0.91	1,831.87

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

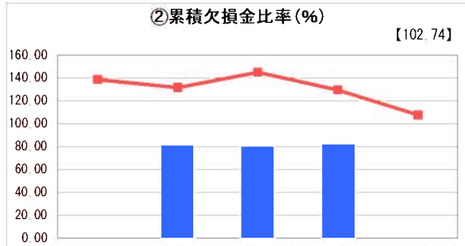
1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)　【104.30】



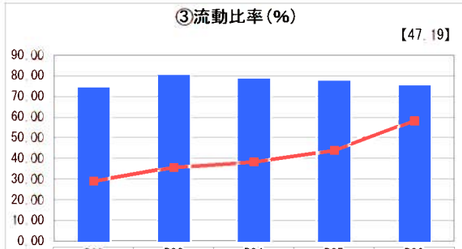
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	100.13	93.02	101.06	100.02	100.10
平均値	106.37	106.07	105.50	106.35	106.62

②累積欠損金比率(%)　【102.74】



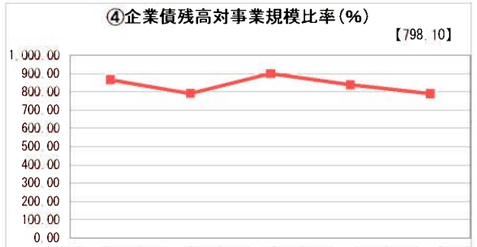
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	80.41	79.51	81.64	0.00
平均値	139.02	132.04	145.43	129.89	107.99

③流動比率(%)　【47.19】



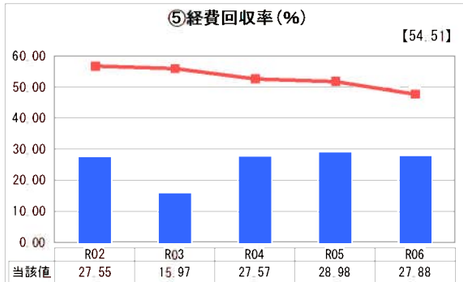
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	74.32	80.31	78.54	77.66	75.28
平均値	29.13	35.69	38.40	44.04	58.25

④企業債残高対事業規模比率(%)　【798.10】



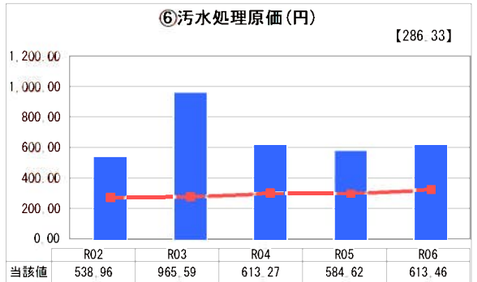
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	867.83	791.76	900.82	839.21	791.46

⑤経費回収率(%)　【54.51】



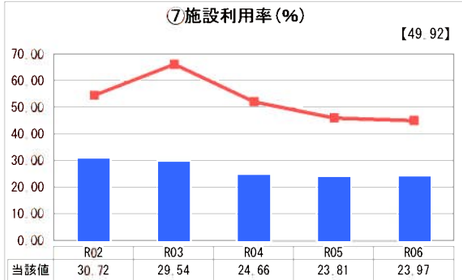
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	27.55	15.97	27.57	28.98	27.88
平均値	57.08	56.26	52.94	52.05	47.96

⑥汚水処理原価(円)　【286.33】



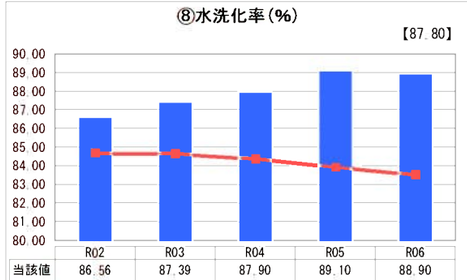
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	538.96	965.59	613.27	584.62	613.46
平均値	274.99	282.09	303.28	301.86	325.85

⑦施設利用率(%)　【49.92】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	30.72	29.54	24.66	23.81	23.97
平均値	54.83	66.53	52.35	46.25	45.32

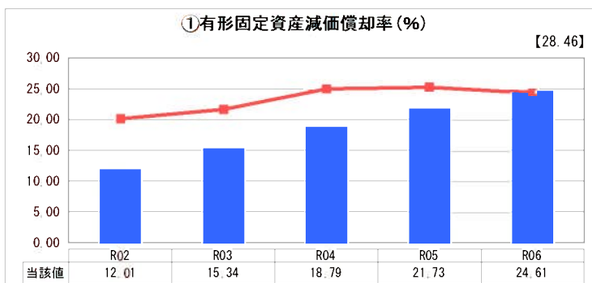
⑧水洗化率(%)　【87.80】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	86.56	87.39	87.90	89.10	88.90
平均値	84.70	84.67	84.39	83.96	83.54

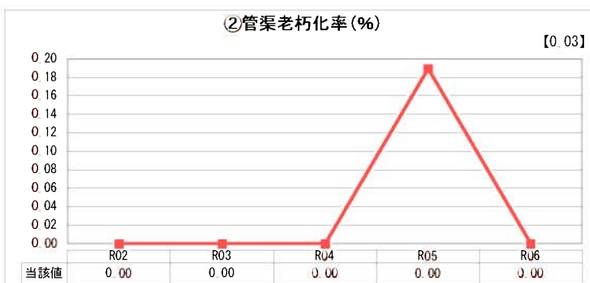
2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)　【28.46】



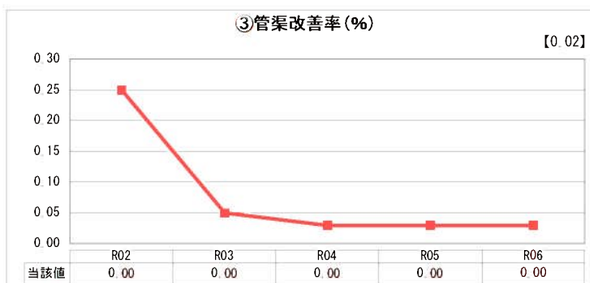
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	12.01	15.34	18.79	21.73	24.61
平均値	20.34	21.85	25.19	25.46	24.53

②管渠老朽化率(%)　【0.03】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.00	0.00	0.00	0.19	0.00

③管渠改善率(%)　【0.02】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.25	0.05	0.03	0.03	0.03

※　「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率
　概ね１００%で推移している。総収益のうち、他会計からの補助金が38.22%を占めている。
②累積欠損金比率
　当年度未処理欠損金が発生しなかったため０%となった。引き続きこの状態を維持していく。
③流動比率
　類似団体平均値よりは高い傾向にあるが、令和７年度をピークとして企業債の償還が続くため、当面この状態が続く。
④企業債残高対事業規模比率
　当町の比率は、０%となっているが、必要な更新を先送りしているためであり、今後においても必要最低限の更新を行い、経営の健全化を図っていく。
⑤経費回収率
　類似団体平均値よりも大きく差がある。引き続き経費の軽減や施設の統廃合を行う等、経営の健全化を図っていく。
⑥汚水処理原価
　類似団体平均値と比べ、著しく高額となっているため、引き続き経費の軽減や施設の統廃合等により経営の健全化を図っていく。
⑦施設利用率
　事業計画時に比べ、人口の減少により、汚水量が減少したため、処理施設の利用率が低下している。近接処理区との統合による稼働率の向上を見込んでいる。
⑧水洗化率
　類似団体平均値より高水準となっている。今後についても地区内の水洗化を推進していく。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率
　類似団体平均値と比べ、低い水準にあるが、同様に増加傾向にある。令和７年度以降に更新事業を行い、改善を図る。
②管渠老朽化率
　耐用年数を経過した管渠が無いため、発生していない。
③管渠改善化率
　整備から年数が経過していないため、更新を行っていない。

全体総括

　当町の下水道４事業のうち、農業集落排水事業は、そのほとんどの事業区域が過疎地域であり、また地形の性質上、マンホールポンプが多く、その維持管理費が増大となっているため、経費回収率の向上が困難な状態である。
　隣接処理区の統合を進め、維持管理に係るコスト削減に努める。
　処理施設に関し、令和７年度以降より老朽化設備の更新を行う。

経営比較分析表（令和6年度決算）

岡山県　鏡野町

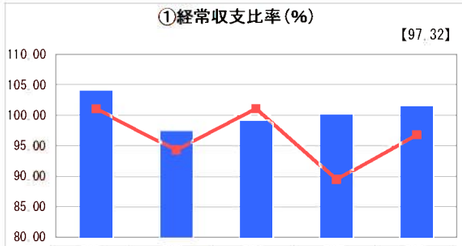
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	林業集落排水	G2	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	81.78	0.41	100.00	3,630

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
12,017	419.68	28.63
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
49	0.11	445.45

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

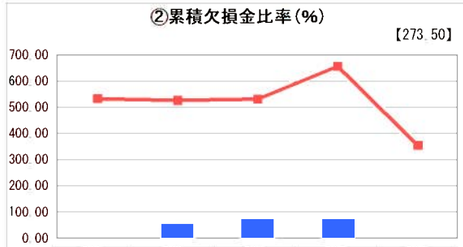
1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)　【97.32】



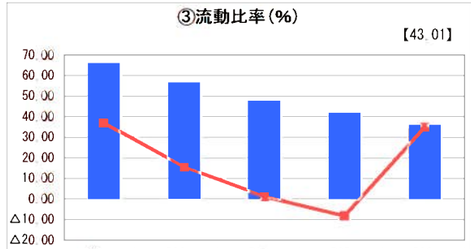
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	103.99	97.50	99.11	100.19	101.53
平均値	101.09	94.43	101.18	89.58	96.86

②累積欠損金比率(%)　【273.50】



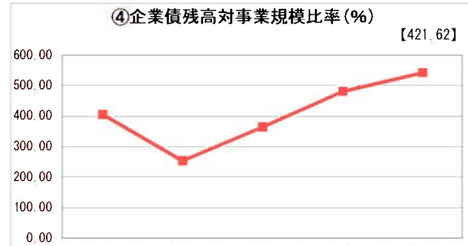
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	53.07	69.38	70.39	0.00
平均値	534.57	528.12	533.38	658.43	355.48

③流動比率(%)　【43.01】



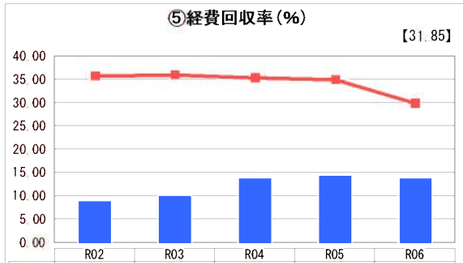
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	65.85	56.57	47.54	41.75	35.88
平均値	36.93	15.34	1.22	△8.10	35.03

④企業債残高対事業規模比率(%)　【421.62】



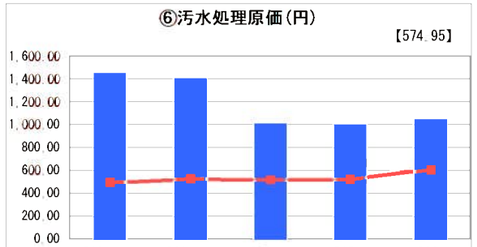
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	406.44	254.50	365.75	482.31	543.60

⑤経費回収率(%)　【31.85】



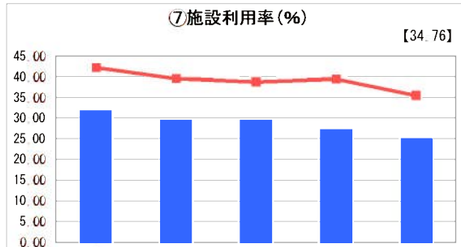
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	8.86	9.89	13.69	14.17	13.63
平均値	35.93	36.10	35.50	35.12	30.03

⑥汚水処理原価(円)　【574.95】



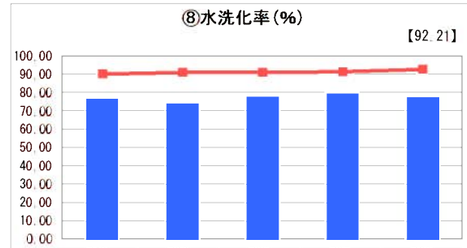
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	1,452.05	1,400.17	1,016.31	1,004.92	1,051.19
平均値	499.55	529.77	523.42	526.79	609.94

⑦施設利用率(%)　【34.76】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	31.82	29.55	29.55	27.27	25.00
平均値	42.48	39.77	38.96	39.66	35.70

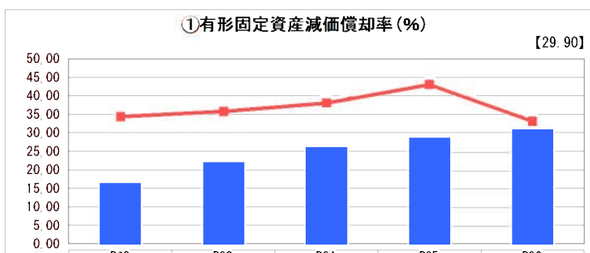
⑧水洗化率(%)　【92.21】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	76.67	74.14	77.78	79.59	77.55
平均値	90.73	91.64	91.60	92.03	93.29

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)　【29.90】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	16.64	22.19	26.20	28.81	31.04
平均値	34.76	36.13	38.41	43.41	33.50

②管渠老朽化率(%)　【0.00】

	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

③管渠改善率(%)　【0.00】

	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※　「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率
　類似団体平均値と同水準で、概ね１００パーセント前後を推移している。なお、総収益のうち、他会計からの補助金が53.08%を占めている。
②累積欠損金比率
　当年度未処理欠損金が発生しなかったため０%となった。引き続きこの状態を維持していく。
③流動比率
　令和１０年度をピークとして企業債の償還が続き、今後もゆるやかに減少する。
④企業債残高対事業規模比率
　当町の比率は、０%となっているが、大規模な更新を先送りしているためであり、今後においても必要最低限の更新を行い、経営の健全化を図っていく。
⑤経費回収率
　類似団体平均値と大きく差がある。処理区内の人口の減少による料金収入の減少及び維持管理費の増によるものであり、今後、処理方式の検討を含めて検討していく必要がある。
⑥汚水処理原価
　類似団体平均値より著しく高額となっている。機器更新等の維持管理費の発生によるものである。
⑦施設利用率
　事業計画時に比べ、人口が減少したことにより、汚水量が減少したため、処理施設の利用率が低下している。
⑧水洗化率
　類似団体平均値と比べ、低水準となっている。今後についても地区内の水洗化の普及に努める。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率
　類似団体平均値と比較して低い水準にあるものの鏡野町は上昇傾向にあるため、今後の更新計画を策定し、改善する必要がある。
②管渠老朽化率
　耐用年数を経過した管渠が無いため、発生していない。
③管渠改善化率
　整備から年数が経過していないため、更新を行っていない。

全体総括

　当町の下水道４事業のうち、林業集落排水事業は、事業区域が過疎地域であり、また地形の性質上、比較的マンホールポンプが多く、その維持管理費が増大となっているため、経費回収率の向上が困難な状態である。
　改築などすべて単独事業（起債対象）となるため、処理方法を含めて検討していく必要がある。